

# PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		担当課名	人権推進課
事務事業名	隣保館事業			
<b>【Plan】計画</b>	<b>【Do】実施・実行</b>	<b>【Check】点検・評価</b>	<b>【Action】処置・改善</b>	
<p><b>■目的</b></p> <p>隣保館は、すべての人の基本的人権が尊重される地域社会の実現を図ることを目的とした、あらゆる人権問題解決のための拠点施設である。生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を実施し、地域住民の人権感覚の向上を図る。</p> <p><b>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</b></p> <p><b>【目標値】</b> あらゆる人権問題解決のための拠点施設であるため、市が実施する事業への来館者を増やす。 来館者数 12,000人</p> <p><b>【達成値(R5実績値)】</b> 来館者数 11,786人</p>	<p><b>■具体的取組</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>相談事業</li> <li>周辺地域の見回り訪問事業</li> <li>啓発・広報活動事業</li> <li>現地研修の受入</li> <li>地域交流事業</li> <li>地域福祉事業</li> <li>地域活動強化事業</li> <li>児童交流事業</li> </ol> <p><b>■インプット(投入金額等)</b></p> <p><b>事業費等</b></p> <p>○全体 100,844千円</p> <p><b>【主な内訳】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 747千円</li> <li>・旅費 9千円</li> <li>・使用料及び賃借料 225千円</li> <li>・工事請負費 83,751千円</li> <li>・その他 16,112千円</li> </ul> <p><b>■アウトプット(数量等)</b></p> <p><b>実施回数等</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>相談事業 相談件数 延べ43人</li> <li>周辺地域の見回り訪問事業 訪問件数 延べ95件</li> <li>啓発・広報活動事業 人権講演会の実施2回・201人参加</li> <li>現地研修の受入 大内小・三本松高校職員生徒 50人参加</li> <li>地域交流事業 文化のまつり 800人参加</li> <li>地域福祉事業(しあわせモーニング) 65歳以上・40人登録</li> <li>地域活動強化事業 ふれあい夏まつり 800人参加</li> <li>児童交流事業 市外学習、国際交流クッキング等 33人参加</li> </ol>	<p><b>■成果指標の具体的検証結果</b></p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことや令和4年度からの大内交流館改修工事が完了したことから各種事業を再開しただけでなく、新規事業も開始した。</p> <p>(相談・訪問事業) 来館時の相談や電話での相談また、随時職員が家庭訪問を行った。 一人暮らしの高齢者宅を中心に訪問し、生活・健康状態等の確認を行った。</p> <p>(啓発・広報事業) 人権講演会等を実施し、人権意識の向上に努めた。</p> <p>交流館だよりや市ホームページで交流館の活動の周知や人権問題への気づきや差別解消への実践力の向上を喚起した。</p> <p>(現地研修受入) 市内小学校教員・市内高等学校教職員、生徒を対象に当事者の声を代弁することで地域の現状を知る機会となった。</p> <p>(地域交流・地域活動) ふれあい夏まつりや文化のまつりを開催し、地域交流活動の強化や人権に関する研究作品に触れることで市民への人権啓発を行った。</p> <p>(地域福祉事業) しあわせモーニングを開催。65歳以上の方を対象に、健康相談、人権研修会など多様なメニューを取り入れ人権意識の向上に取り組んだ。</p> <p>(児童交流事業) 市外学習や国際交流クッキングを開催し、児童のふれあいを深めた。</p> <p>(新規事業) 気軽にくつろげる居場所づくりとして「なごみカフェ」を開店した。談笑できるスペースとして好評を得た。</p>	<p><b>■検証結果を受けての具体的対応</b></p> <p>本年度、来館者を対象に交流館の活動や設置目的、人権問題に関する「気づき」を知ってもらう人権学習を開催した。 今後も来館者への啓発を継続し、啓発のため資料等を作成・活用した啓発を実施する。来館者が参加しやすく、また人権を身近なものとして感じてもらえる学習会になるよう、検討・改善を行っていく。</p> <p>市内高等学校生徒を対象とした現地研修にて、当事者の声を代弁することで地域の現状を知ってもらう機会となった。 さらなる人権意識の向上のため、講師を招きし、人権をテーマとした高校生との討論会の開催を検討する。討論会を通してお互いの意見や想いを知り人権感覚を養うとともに市民に今の若者の人権感覚を感じてもらうことを目的とする。 また、討論会開催の様子を録画し、文化のまつり等で市民が視聴できる環境を整える。</p> <p>今後も、生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を継続し実施する。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。